

HP版

## 訪問看護

# **QOCORO 連携ツール Ver1.2.5.0** バージョンアップ手順書

2021/6/28

 目次

 1. バージョンの確認
 1

 2. バージョンアップ作業
 2

 3. バージョンアップ後の確認
 4

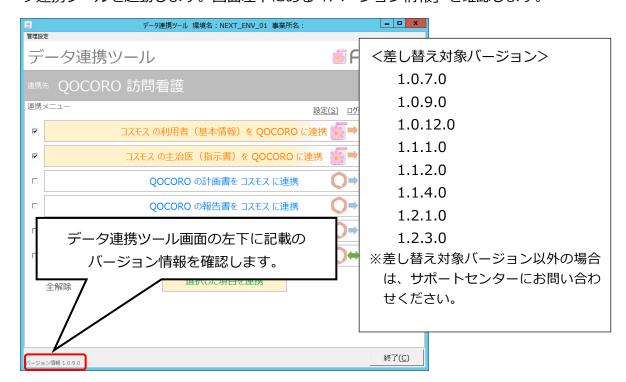
 4. 添付書類の閲覧・印刷
 4

※連携ツールがインストールされているパソコンすべてで行ってください。

本バージョンは、データベースのバージョンアップが必要ですので、親機でも必ずバージョンアップを行ってください。(親機に連携ツールが入っていない場合も行ってください。)

### 1. バージョンの確認

データ連携ツールを起動します。画面左下にある「バージョン情報」を確認します。



### 2. バージョンアップ作業

- ① ホームページからダウンロードしたファイルを解凍します。 「QOCORO 連携ツール【訪問看護】 Ver1.2.5.0 (コスモス) .exe」 をダブルクリックします。
- ② 「QOCORO 連携ツール画面は閉じましたか?」の確認メッセージが表示されます。 OOCORO 連携ツールが起動されている場合は、閉じて、「はい」をクリックします。
- ③ 「展開先の指定」画面が表示されますので、「OK」をクリックします。



※基本的には、デスクトップに 保存をお願いします。

④ 展開が終わると、③の画面が自動的に閉じられ、ユーザーアカウント制御の画面(このアプリがデバイスに変更を加えることを許可しますか?)が表示されますので、「はい」をクリックします。

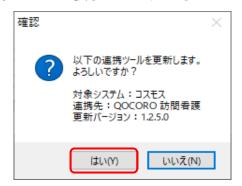


⑤ 「コスモス×QOCORO 連携ツール バージョンアップ」画面が表示されますので、「バージョンアップ」をクリックします。



→次ページへ続く

⑥ 確認メッセージが表示されますので、「はい」をクリックします。



⑦ 完了メッセージが表示されますので、「OK」をクリックします。



# 【補足】 ・子機の場合は、以下のメッセージが表示されますので、「OK」をクリックします。 □スモス×QOCORO連携ツールバージョンアップ サーバ端末でパージョンアップ作業が必要です。 サーバ端末でもパージョンアップ作業を行ってください。

⑧ 「終了」をクリックします。



⑨連携ツールがインストールされているパソコンすべてと親機で、①~⑧を行ってください。

### 3. バージョンアップ後の確認

データ連携ツールを起動します。画面左下にあるバージョン情報が「1.2.5.0」になっていることを確認します。

(※親機で、連携ツールが入っていないパソコンでは、この作業は不要です)



### 4. 添付書類の閲覧・印刷

添付書類がパソコン内に保存されています。 デスクトップにある「コスモス添付書類」を開き 「Ver1.2.5.0 QOCORO 連携ツール(210628)」のフォルダにある 「【QOCORO 連携ツール】対応内容.pdf」を確認してください。

※連携ツールが入っているパソコンで確認ができます。

以上で作業は終了です。